

## 2011年04月～2028年03月の間に本院にがん治療目的で入院し、リハビリテーションを受けた方へ

研究 がん患者に対するリハビリテーション効果の検討 の実施について

### 1. 本研究の目的および方法

がん患者では、疾患の進行あるいはその治療の過程で、筋力低下、全身持久力の低下、摂食嚥下障害、コミュニケーション能力障害など、様々な治療合併症や機能障害低下が生じ、それらによって日常生活動作(ADL)の制限や生活の質(QOL)の低下が起こります。本研究では、リハビリテーションが処方されたがん患者における、治療中の合併症および身体機能低下状況の調査、またそれらのリハビリテーションによる回復効果の検討を後方視的に解析することを目的とします。

対象は2011年4月から2028年3月の間にがん治療のため当院に入院し、リハビリテーションを受けた方となります。研究全体の実施期間は倫理委審査委員会の承認後から2028年3月までです。予定症例数は1000名です。本研究は、倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

### 2. 研究に用いる試料・情報の種類および保管方法について

研究に用いる情報は、病歴、手術や抗がんなどの治療歴、副作用の発生状況、カルテ番号、筋力や持久力などリハビリテーション評価結果 等

収集したデータは完全に匿名化し、リハビリテーション部所有のコンピューターを用い管理ソフト上で厳重に管理する。個人情報管理者は松浦哲也教授とし、研究終了後2年間、リハビリテーションセンターの施錠可能な診療分析室に保管する。保管期間終了後は完全に廃棄し、本研究以外には使用しない。

### 3. 研究結果の公表について

本研究の結果は学会や雑誌等で公表することがありますが、公表に際しては特定の研究対象者を識別できないように措置を行った上で取り扱う。

### 4. 研究資金および利益相反管理について

本研究における特別な研究資金はありません。本研究は、本院の研究費のみを使用して実施されます。本研究の利害関係については、臨床研究利益相反審査委員会の審査を受け、承認を得ております。

### 5. 本研究への参加を拒否する場合

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### 6. 研究責任者および連絡(問合せ)先

【研究機関】徳島大学病院リハビリテーション部

【研究責任者】徳島大学病院リハビリテーション部・科長・松浦哲也

【連絡先】徳島大学病院リハビリテーション部・科長・松浦哲也 電話番号 088-633-9313

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい。